

はりま

# 議会だより

No.265

7月臨時会  
9月定例会

令和6年10月24日



つないでつないで  
“心をひとつに”  
西小運動会

令和6年9月定例会 . . . . . 2

町政 ここを関う 議員5人が登壇 . . . 9

# 9月定例会

令和6年9月定例会を9月3日から9月20日まで18日間開き、同意案件4件、条例の一部改正2件、令和6年度補正予算7件、令和5年度各会計決算認定7件などを審議しました。

また、5人の議員が質問を行い、町当局の考えをたしました。  
(議案審議の結果は8ページに記載)

## 東部コミセン移転 整備事業の予算化

令和8年に移転する東部コミュニティセンターのオープンを目指して、いよいよ整備事業が進みます。

整備事業費は、7億8801万円です。



東部コミセンの建設予定地

### 問

基本計画ができた段階で議会に説明があり、審議議論してきた。しかし、今回の実施設計では、なぜ何の説明も無く予算を計上してきたのか。

### 答

構造を鉄骨から鉄筋コンクリートに変更したものの、その他は特に大きく変わっていない。入札公告後に、常任委員会を開催し、施設の詳細な内容についても説明する予定である。

## 播磨幼稚園 園庭拡張工事

園庭が狭小で駐車場も少なく離れていることから、隣接する池の一部を埋め立てて園庭を拡張し、駐車場普通車15台分と車いす用の駐車場1台分を整備します。



一部埋め立てる上の池と播磨幼稚園

### 問

郵便応募型条件付き一般競争入札だが、今回の参加要件で町内業者の該当はなかったのか。

### 答

今回、技術面や社会貢献で頑張っている町内業者には加点し、入札参加資格の等級格付けを行っているが、参加要件の対象にはならなかった。



## 路線バスの 維持対策補助を補正

かこバスミニの運行距離の延伸、乗務員の人件費・燃料価格高騰による運行経費上昇、停留所設置に伴う初期費用が増えたことを受け、175万円を増額補正します。



かこバスミニ発着の土山駅

### 問

神姫バス路線は令和6年9月末に一部（加古川駅～東加古川駅～土山駅南口）休止となり、かこバスミニに代わるが、神姫バスにおける当該路線の補助金は減額となるのか。

### 答

令和6年10月1日より、かこバスミニの平岡東南ルートが、運行を開始する。そのため、神姫バスの当該路線への補助は終わる。

## 7月臨時会 7月11日

## 購入後18年経過した ごみ収集車を更新

6月26日塵芥収集車購入の郵便応募型条件付き一般競争入札により、1者が応募しました。

落札額は1595万円（税込）で、納入期限は令和8年3月31日までです。



現行のごみ収集車

### 問

応札1者ということだが、今回の入札条件は全国が対象となる。本町に登録がある業者数は。また、事前公表だった予定価格に近い額で落札されているが、その要因は。

### 答

対象となる業者数は、県内16者、県外3者で合計19者が物品サービス車両で登録している。予算段階から複数業者に参考見積を取っていたが、1者のみの応札だったことが落札額の高止まりに繋がった一つの要因である。

令和5年度決算については、決算特別委員会を設置して、9月13・17・18日の3日間で各会計の歳入歳出決算事項別明細書などに基づき審査を行い、一般・特別会計の決算を認定しました。

水道・下水道事業会計については、決算を認定し、利益の処分を可決しました。（質疑は6～7ページに掲載）

### くらゐと決算をたどる

令和5年度の一般会計と特別会計の合計決算額は、歳入が前年度より4.0%減の215億2823万円、歳出が3.8%減の194億3681万円です。

一般会計の歳入は前年度より7.6%減の130億7333万円となっています。主な要因は、町税などは増加したが、電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金を実施した令和4年度と比べて国庫支出金が減少したことや、西小学校大規模改造事業債が減少したことによるものです。

一般会計の歳出は前年度より6.9%減の124億939万円となっており、主な要因は、新型コロナワクチン接種事業などの衛生費が減少したためです。

財政力指数（1に近いほど財源に余裕があるとされます）は前年度より0.024ポイント減の0.813（過去3か年平均）です。

経常収支比率（人件費や公債費など経常的な支出に対する、町税などの経常的収入の割合を示し比率が高いほど財政の硬直化が進んでいます）は前年度より0.6ポイント増の93.9%です。

令和5年度の一般会計の町債発行額は前年度より66.3%減の3億2856万円で、令和5年度末残高は前年度より5.4%減少し110億5441万円となっています。

基金は、一般会計と特別会計で17基金を設けており、令和5年度末残高は80億6137万円で前年度より1.1%増加しています。主なものは、財政調整基金の39億3168万円、公共施設整備基金の10億8152万円、国民健康保険事業財政調整基金10億3718万円です。

#### 決算審議（審査）の流れ

9月3日  
本会議で審議開始  
→提案説明・質疑  
→決算特別委員会を設置

9月13日  
17日  
18日  
決算特別委員会で審査開始  
→所管課別 補足説明・質疑  
→討論・採決

9月20日  
本会議で審議  
→委員長報告  
→会計ごとに討論・採決



土山駅からまちを望む

# 健全化判断比率は良好

## ギカイの視点

**質疑** 監査委員の報告によると、財政運営を注意深く見守っていく必要があるとされている。今後の財政運営において、自主財源の確保は重要な課題であると考えるが、自主財源の確保について、本町の取組状況は。



**答弁** 自主財源の確保への取組は、重要な課題であると認識している。

第5次播磨町総合計画にも、「持続可能な行財政運営を進めるまちづくり」を掲げ、積極的な自主財源の確保を行うことを基本目標の一つとしている。

令和4年10月に債権管理課を立ち上げ、町税をはじめ、公債権や私債権に関して、滞納整理の強化に努め、成果が見え始めている。

また、令和6年8月から、全国ふるさと納税ポータルサイトへ出品し、ふるさと納税の推進を図っている。

財政の健全化を判断する指標は、令和5年度決算においても健全な状況にあるが、今後も引き続き、町税などの収納率の向上、使用料・手数料などの適正化に加え、新たな自主財源の確保など、全庁的な取り組みを進めることで、持続可能な自治体として次世代へつなぐことができる行政を目指していく。

## 監査委員の視点

**役割** 監査委員が行う監査、検査、審査その他の行為は、播磨町の事務の管理や執行などについて、法令に適合し正確で、経済的、効率的かつ効果的な実施を確保し、住民の福祉の増進に資することが目的です。



**意見** 【組織機構改革】

令和4年10月1日に実施し、グループ制から部制へ移行した。関連する業務を統合し、効率的に業務を執行することで、一体的な住民サービスの提供を行うことを主眼に置いた大改革であった。組織機構改革により各担当課で効率的に業務が執行できるようになったことで、住民ニーズに即した対応が可能となったことを大いに評価する。

### 【備品管理】

備品は所管課において管理されている。台帳へ記載は遅滞なく行われているが、現品確認検査が定期的実施されていない課が散見された。備品は町民財産であるということを常日頃から意識し、各課で現品確認の実施時期を決定して、定期的に備品の現品確認検査を実施されたい。



令和5年度の各事業の執行が、適切妥当であったのかを慎重に審査するため、同審査を決算特別委員会に付託し、3日間にわたり、さまざまな視点からの質疑を行いました。

## 公有財産の活用は

**問** 公有財産の有効活用として、売却や貸付など様々な観点から、中長期的な活用を検討する必要があるのでは。

**答** 施設の複合化なども含め、公有財産の中長期的な活用を検討していきたい。

## 業務全体の最適化は

**問** ガバメントクラウド構築に向け課題検討を行っているが、フロントヤード改革など全体最適を目指すべきでは。

**答** 部分的にではなく、全体が最適となるように、DX化や電子自治体を推進していきたい。

## 放置自転車は

**問** 駅周辺の放置自転車回収の中で盗難届の出ている自転車はあるのか、所管課の間で情報共有されているのか。

**答** 危機管理課としては、自転車盗難と放置自転車の情報共有はしていない。土木課では、回収した放置自転車は加古川警察署に盗難届の有無を照会している。



病気のときも安心



回収された放置自転車

## 病児保育の状況は

**問** 病児保育の利用人数が増えている。登録している人が、利用したいときに受け入れができていない状況なのか。

**答** 住民の方から、予約を断られたという声は聞いていない。概ね受け付けができていると認識している。

## 見守りカメラの位置は

**問** 見守りカメラの設置場所を、近くに住んでいる方へのお知らせはどうするのか。

**答** 自治会に回覧をしてもらっており、確認する機会があった。工事の際は、業者が近隣の方にお知らせし、電柱に見守りカメラ設置の表示を行う。

## 防災行政無線は

**問** 放送内容が聞こえにくい。問題解決に向けて、スピーカーを点音源から、線音源に取り換える検討は。

**答** 更新費用の高額を考慮し、引き続き、多種多様な情報取得啓発を続けるとともに、電話の自動応答による提供を行う。050-1807-6869

# 決算特別委員会

## 禁煙対策の拡充は

**問** 禁煙治療費助成の対象は町内在住のみであるが、町内在勤者にも広げる考えは。

**答** 職場での受動喫煙の被害報告もあるので、事業者への働き掛けも大切であると認識している。

## 飲料水の備蓄は

**問** 飲料水は備蓄計画に基づいた備蓄が進んでいない。緊急時に家庭備蓄を持参しての避難は難しいが検討状況は。

**答** 水の備蓄には場所の問題もあり、家庭備蓄の啓発をしているが、代替の備蓄方法も考えていきたい。

## たこの漁獲量の現状は

**問** 令和3年度と比べて令和5年度は9分の1まで減少しているが、これは何か方針があってのことなのか、不漁の影響なのか。

**答** 海水温など環境面の影響が大きいと聞いている。毎年8月に、漁協と協力し、たこつばを投入している。



住民の利用が進む



たこがたくさん獲れますように

## 庁用バスの利用は

**問** 令和5年度の庁用バスの運行日数は、76日で空き日が多くある。複数回の自治会利用は検討されたのか。

**答** 令和5年7月から利用できる団体を増やしており、町の行事を優先しているが、今後利用状況を見ながら検討する。

## コミセン サテライトは

**問** 各コミセンのサテライトと、ふれあいルームの両方へ通う方は。

**答** 家から近いサテライトと、ふれあいルームを選んで利用しているが、行きやすさや地域性により重複している方もいる。

## 経常収支の改善は

**問** 経常収支比率が93.9%となり、人件費や物件費など経費が上がっている。歳入を増やし、歳出を削減する取り組みは。

**答** 債権管理課ができ収納率が向上するなど歳入を増やした。歳出は、各部に予算要求限度額を設定し、一定の削減効果があった。



議案の審議結果【令和6年7月臨時会・9月定例会】

全員賛成で可決・認定した議案

| 議 案  |              |                               | 議決日  |
|------|--------------|-------------------------------|------|
| 町長提出 | 人 事          | 固定資産評価審査委員会委員の選任同意（3名）        | 9/3  |
|      |              | 教育委員会委員の任命同意                  |      |
|      |              | 人権擁護委員候補者の推薦                  |      |
|      | 条 例          | 税条例の一部を改正する条例制定               | 9/3  |
|      |              | 国民健康保険条例の一部を改正する条例制定          |      |
|      | 令和6年度<br>予 算 | 一般会計補正予算（第3号）                 | 7/11 |
|      |              | 一般会計補正予算（第4号）                 | 9/3  |
|      |              | 国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）         |      |
|      |              | 財産区特別会計補正予算（第1号）              |      |
|      |              | 介護保険事業特別会計補正予算（第1号）           |      |
|      |              | 後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）        |      |
|      |              | 水道事業会計補正予算（第1号）               |      |
|      |              | 下水道事業会計補正予算（第1号）              |      |
|      | 令和5年度<br>決 算 | 一般会計歳入歳出決算                    | 9/20 |
|      |              | 国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算            |      |
|      |              | 財産区特別会計歳入歳出決算                 |      |
|      |              | 介護保険事業特別会計歳入歳出決算              |      |
|      |              | 後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算           |      |
|      |              | 水道事業会計利益の処分及び決算               |      |
|      |              | 下水道事業会計利益の処分及び決算              |      |
|      | 契 約          | 物品購入契約締結（塵芥収集車購入）             | 7/11 |
|      |              | 工事請負契約締結（播磨幼稚園園庭拡張工事）         | 9/3  |
|      |              | 物品購入契約締結（播磨町総合体育館バスケットゴール台購入） | 9/20 |
|      |              | 工事請負契約締結（大池堤体改修工事（第1期））       |      |
|      | その他          | 町道路線認定                        | 9/3  |

令和5年度 政務活動費の決算報告

政務活動費は、同じような考えを持つ議員が構成する会派に対し、半期ごとに所属議員1人当たり月額1万円が交付され、その用途は行財政に関する調査研究費、講演会参加などの研修費、会議費、そして図書購入などの資料購入費に限られています。収支報告書への領収書の添付も義務付けられています。令和5年度は152万円交付し、75万795円の返還がありました。

《《《 会派別の用途など 》》》

（単位：円）

| 会 派    | 議員名                              | 交付額<br>(収入額) | 支 出 額  |        |     |         |         | 返還額     | 主な支出内容             |
|--------|----------------------------------|--------------|--------|--------|-----|---------|---------|---------|--------------------|
|        |                                  |              | 調査研究費  | 研修費    | 会議費 | 資料購入費   | 計       |         |                    |
| 公 明 党  | ㊦木村晴恵、大瀧金三                       | 220,000      | 0      | 30,385 | 0   | 30,591  | 60,976  | 159,024 | 研修会参加（3月）<br>書籍購入  |
| チーム新星  | ㊦奥田俊則、大北良子<br>神吉史久、河野照代、<br>細田武男 | 550,000      | 0      | 76,100 | 0   | 165,491 | 241,591 | 308,409 | 研修会参加（8月）<br>書籍購入  |
| 政 風 会  | ㊦岡田千賀子、藤原秀策                      | 220,000      | 0      | 23,260 | 0   | 144,282 | 167,542 | 52,458  | 研修会参加（10月）<br>書籍購入 |
| 播磨町民の会 | ㊦宮宅良、板谷良祐                        | 220,000      | 0      | 27,745 | 0   | 182,510 | 210,255 | 9,745   | 研修会参加（11月）<br>書籍購入 |
| 無 所 属  | ㊦浅原俊也                            | 110,000      | 23,140 | 1,680  | 0   | 64,021  | 88,841  | 21,159  | サミット参加（10月）        |
| 無 所 属  | ㊦竹内基就                            | 110,000      | 0      | 0      | 0   | 0       | 0       | 110,000 |                    |
| 無 所 属  | ㊦野北知見                            | 90,000       | 0      | 0      | 0   | 0       | 0       | 90,000  |                    |

㊦＝代表者 ※令和5年度中の議員（代表者を含む）を表記しています。 ※無所属議員も交付対象です。  
※令和5年4月に町議会議員選挙が実施されたため、令和5年5月からの11箇月となっています。  
※野北知見議員は、令和6年1月31日付で辞職しているため、交付額が90,000円となっています。





9月10日に5人の議員が一般質問を行い、町政全般にわたり町当局の考えをたしました。

一般質問とは、議員が町政全般にわたり、その執行状況または将来の方針に対する質疑、政策的提言などを執行機関に行うものです。

| 質問者 |                | 質問事項                                                             |
|-----|----------------|------------------------------------------------------------------|
| 1   | 公明党<br>木村 晴恵   | (1) 子宮頸がん、HPV（ヒトパピローマウイルス）ワクチンの男性助成を<br>(2) 災害時の福祉避難関連とストーマ装具保管を |
| 2   | 政風会<br>岡田 千賀子  | (1) 良好な水辺の環境づくりを<br>(2) 学びの場の充実を<br>(3) 共生社会を目指して                |
| 3   | チーム新星<br>大北 良子 | (1) 今後の不登校支援は<br>(2) フードロス対策を<br>(3) 地域公共交通の利便性は                 |
| 4   | 播磨町民の会<br>宮宅 良 | (1) 持続可能な行政経営を<br>(2) マイナンバー制度は<br>(3) 自治体フロントヤード改革を             |
| 5   | 無所属<br>竹内 基就   | (1) 人権尊重条例と表現の自由は<br>(2) 夏休み明けの不登校は<br>(3) 播磨町のサイバーセキュリティ対策は     |

## 男性接種も



公明党  
きむらはるえ  
木村晴恵議員

**問** 子宮頸がん予防として、HPV（ヒトパピローマウイルス）ワクチンは女子のみに定期接種となっている。

男性にも接種することでHPV関連の病気から男性本人を守るとともに、パートナーへの感染を防ぐことができる。男性は全額自己負担であり、4〜5万円かかる。され、希望者は自費での接種となっている。自分やパートナーを守るために、ワクチンを打ちたいと思っても、費用が高額で断念せざるを得ないという事で、早期の定期接種が切望されている。

接種済の人が多いほど、感染率は下がってくる。国に先んじて実施することで、町民の健康を守り、将来の子育て世帯への支援にもつながる。男女が共にうつけし合わなければならないように男性への接種助成をするべきであるが見解は。

### 答弁

HPVワクチン  
接種助成を  
令和7年度からの  
実施を検討



がん対策を公費で接種できるように

**答** 男性もHPVワクチン接種をすることで、男性の咽喉頭がん、肛門がんなどのHPV関連の疾患を予防し、加えてHPV感染から女性を守り、女性の子宮頸がんの予防にもつながる。住民の健康を守るために、国に先行して先進的に実施したい。

本町では令和7年度から実施する方向で検討していく。

その他の質問  
・災害時に備えオストメイトのストーマ装具保管を

## 窓口対応



政風会  
おかだちかこ議員  
岡田千賀子

### 聞こえづらい方への 対策を

答弁  
軟骨伝導イヤホンを  
設置する

**問** 来庁された高齢の方から、窓口の亚克力板設置などで、対応時の職員の声が聞き取りにくい時があると聴いている。聞こえづらい方への対応は。

**答** 窓口に「耳マーク」を提示し、申し出により「筆談ボード」などを活用して対応している。

**問** 集音器で相手の声を拾い、球形のイヤホンで耳の後ろに添えるだけで音質がクリアに聞こえやすくなる「軟骨伝導イヤホン」を窓口で活用する考えは。

**答** 共生社会を目指す行政サービスの一環として、窓口に「老眼鏡」を置いておくように、加齢などにより聞こえづらい人や日常生活で「聞こえ」に不安を感じている方などが、安心して説明を受けたり、相談したりできる窓口の環境整備を行うため、導入します。

## 水辺環境の保全を

**問** 町内には12のため池が点在し



軟骨伝導イヤホンを設置し  
「聞こえ」を助けます

ている。水生植物などへの保護活動の成果は。

**答** 平成27年度から増えすぎているアカミミガメの駆除を継続し、希少な水生植物であるオニバスなどが見られるようになった。

**問** ため池の日常の水位管理や豪雨時の迅速な対応に向け、「水位計」を設置する考えは。

**答** 防災重点ため池にICTを活用した「ため池監視システム」の設置を検討します。

## フードロス



チーム新星  
おおきたよしこ議員  
大北良子

### 食品ロス削減と 食糧支援は

答弁  
関係機関と  
協力している

**問** 地域の居場所として「子ども食堂」などを開催している団体が数件ある。物価高騰する中で食品ロスの削減と、食糧支援の両面からのフードロス対策は、行政が主導で地域と一体となり取り組むことが効果的と考えるが、見解は。

**答** 環境負荷への配慮の観点からごみ分別の手引きに食品ロス削減について詳しく記載し取り組みを呼び掛けている。事業者が主催するフードドライブについても広報紙への掲載やポスター掲示、公共施設へのチラシ配布、SNSによる配信で広く周知をしている。

**問** 生活困窮者への食糧支援などはどうしているのか。

**答** 住民やワーカーズコップから提供された食糧は、福祉会館で配布している。また、コープ播磨のフードドライブも活用している。

## 不登校支援策は

**問** 近隣市町で不登校支援金制度

無くそう！食品ロス

私たちができる5つのこと



フードロスに取り組もう

### 公共交通は

**問** 誰もが町内を気軽に行き来できる公共交通の計画を策定することは長期で計画しているのか。

**答** 地域公共交通計画では、施策の一つに新たな交通システムの導入を掲げていることから具体的な計画について幅広い可能性を考慮し検討を進めている。



# 人工知能



市民の会  
みやざきりょう  
宮宅 良 議員

答弁

可能なものから  
順次導入する

AI活用による  
DXの在り方は

**問** 本町が目指すAI（人工知能）を活用したDXの在り方は。

**答** 本町のDX推進チームでAIの活用を検討しており、可能なものから順次導入を進める。

**問** AI活用における庁内業務の効率化と、住民福祉の向上に資するのかを評価する、指標や要因は設定しているのか。

**答** 現在設定していないが、今後生成AIを本格導入するのに合わせて、業務効率化の観点から、行政改革実施計画の取り組み項目として、指標の設定を検討する。

**問** 生成AIの活用を含む、リデザインDXスクールを推進すべきでは。

**答** 全国の事例を参考に、校務において教職員が活用できるスキルを身につけ、教育現場においては、段階的に児童生徒の情報活用能力の育成強化が望ましい。

フロントヤード改革を

**問** 総務省による、地方公共団体における住民と行政との接点（フロントヤード）改革のコンセプトに対する、本町の評価は。

**答** 業務改善だけでなく、住民目線でのサービス向上も重要で、「手続きは早く簡単に、生み出した時間と相談、協働はじっくりと深く」するための取り組みである。

**問** 本町でも応用できるのでは。

**答** DX推進チームにおいて、本町の特性に合った取り組みや施策を調査研究していく。



行政改革が進む わがまち

# 対応策は



無所属  
たけうちもととなり  
竹内基就議員

答弁

様々な対策で  
備えている

サイバー攻撃への  
対策は

**問** 令和6年6月、角川グループにサイバー攻撃があり大きな被害が出た。近年、サイバー攻撃は巧妙化・多様化している。自治体が攻撃対象となることもあり、一度攻撃を受けると住民生活への悪影響は計り知れないが本町の対策は。

**答** 通信状況は常にモニタリングしてある。マイナンバー系と総合行政ネットワーク系、インターネット系を三層分離し物理的に隔離しているほか、県のセキュリティクラウドサービスやウイルス対策ソフト添付ファイルの無害化ソフトなど、複数の対策を組み合わせて実施している。

表現の自由は

答弁 広く意見を聞く

**問** 人権尊重条例の制定へ向けた動きは大変素晴らしい事であるが、近年は創作物や広告などの表現を



サイバー攻撃への備え

**答** 令和6年8月5日に第一回検討委員会が開かれ、現在は住民の意識調査を実施している。表現の自由の担保については、意識調査およびパブリックコメントを踏まえ、検討委員会でも広くご意見をいただながら、条例案を検討していきたいと考えている。



委員会報告書は  
こちら

委員会では議会閉会中も暮らしやすい町づくりに向けて調査・研究をしています。  
なお、詳しい内容は播磨町議会ホームページの委員会報告書をご覧ください。



## 総務建設

### かこバスミニが運行

■6月17日開催

かこバスミニ路線の導入

加古川駅から東加古川駅を経由して土山駅南口まで運行している路線バスの休止に伴い、代替え交通として、かこバスミニの平岡東南ルートが、10月1日から運行を開始する。



かこバスミニが土山駅まで運行

新たに野添城から大遺跡南まで延伸される。

【主な質疑応答】

**問** かこバスミニの客席数が9名ということで、満席で乗れないということとは起きないのか。

**答** 今までの路線バスの平均乗車密度などを加味して、今回はワゴン車で運行できると判断した。

土山駅北まちづくりの進捗の報告

令和5年度の成果として、「播磨町土山駅北周辺地区まちづくりコンセプトブック」が完成した。6月22日に、土山駅北地区および在外地権者、まちづくりに関心を持つ方を対象に「どうする!?土山駅北地区」と題してまちづくり懇談会を開催する。令和6年1月には「播磨町土山駅北周辺地区まちづくり検討業務委託公募型プロポーザル」

として委託業者を募集し、3月には受託事業者を決定した。

【主な質疑応答】

**問** 基本構想の中で道路や下水道など、策定されるというイメージを持つていいのを確認する。

**答** 基本構想の段階でイメージしているのは、居住のエリアに関して最低限の道路整備とか、例えば駅前広場が必要なのかなど方向性を決めていきたい。

■7月9日開催

専決処分事項の追加

専決処分事項の追加内容として「法令の改正又は廃止に伴い、その法令の題名、条項又は用語を引用する条例の規定を整理する場合で、必然的に改正を要し、独自の判断をする余地がないときに限り、当該法令の題名、条項又は用語に係る規定を改正すること」を現行の専決処分事項に追加する。

【主な質疑応答】

**問** 条例の改廃を町長に任せてしまうのは、議会の負担軽減ではなく議員の仕事を取ってしまうことにもなる。近隣や県内の市町において専決処分を行っているところはどれくらいあるのか。

**答** 県内では、特にそのような動きは確認できないが、全国的に見ると政令市などで専決処分として追加している自治体はある。

## 厚生教育

### 新型コロナウイルスワクチン接種

■8月9日開催

65歳以上の方と60歳から64歳までで重症化のリスクの高い方を対象とした定期接種に変わる。

接種期間は、令和6年10月1日から令和7年1月31日までで、期間中に1回の接種になる。

接種費用は、自己負担3千円になり、町民税非課税世帯、生活保護受給世帯については無料となる。播磨町、加古川市、稲美町、高砂市、明石市の協力医療機関で直接予約をして接種する。

約をして接種する。

【主な質疑応答】

**問** 自己負担の接種費用や無料で受けられるなどをどのように周知するか。

**答** 町公式LINEなどを活用して10月1日から接種できることなどを周知する。

非課税世帯の方、生活保護受給者の方には、接種券や予診票一体型のものを郵送し、お知らせする。



【その他】

・播磨町のごみ状況  
・成年後見センター及び地域包括支援センターの福祉会館への移転

・令和6年8月より、ふるさと納税ポータルサイトに、本町の返礼品を掲載し、寄付の受付を開始

■8月19日開催

国民健康保険被保険者証廃止へ

令和6年12月2日以降、従来の被保険者証は新規発行ができなくなり、マイナ保険証（保険証利用登録がされたマイナンバーカード）を基本とする仕組みに移行する。

マイナ保険証を持っていない方や新たに国民健康保険の資格を取得した人などには、「資格確認書」を随時交付する。

「資格確認書」の交付により、現在の被保険者証と同様に医療機関の窓口で提示することで、引き続き、一定の窓口負担で医療を受けることができる。

【主な質疑応答】

**問** マイナ保険証を紛失した時は、個人情報漏洩のリスクがあるのでは。

**答** 国民健康保険証として利用する場合、医療機関のリーダーの読み込みには暗証番号の入力が必要であり、簡単に内部情報を見ることはできない。

18歳まで児童手当を拡充

令和6年6月に「子ども・子育て支援法等の一部を改定する法律」が制定された。

- ① 所得制限の撤廃
- ② 対象者を高校生年代まで延長
- ③ 多子加算について、第3子以降は3万円を支給
- ④ 支払い月を年3回から偶数月の年6回になり、令和6年10月分から適用となる。

【主な質疑応答】

**問** 15歳で就労する児童についての振込は。

**答** 就労していても児童手当の受給者自体が保護者になるので、保護者に

振込まれる。

【その他】

・総合体育館バスケットゴール台が19年使用され、破損や錆などが生じ老朽化が著しいため、購入する。

・大池堤体改修工事が交通整理員の計上に誤りがあったため、入札中止となった。再入札は8月27日の予定である。

■7月8日開催

人権尊重条例制定に向け検討委員会設置

全ての町民の人権が尊重されるまちづくりの実現に向け、人権教育、啓発その他の施策を総合的かつ効果的に推進していくため、播磨町人権尊重まちづくり検討委員会を設置する。

委員会の委員数は15人以内とする。任期は令和8年3月31日までで、学識経験者・有識者・関係団体の代表者または構成員・公募町民・その他町長が必要と認めるものである。

第1回検討委員会を7

月下旬から8月上旬で調整している。

播磨幼稚園園庭拡張

播磨幼稚園園庭拡張工事で、上の池の一部を埋め立て園庭を拡張し、併せて駐車場を整備し、池との境、園庭と歩道、車道の境にはフェンスやガードパイプを設置する。

工期は令和6年10月から令和7年9月末としている。

【その他】

・大池堤体改修工事の概要



大池西側の遊歩道

■6月17日開催

塵芥収集車購入

本町のごみ収集業務は、3トンから5.5トンまでの塵芥収集車6台とダンプ2台で実施している。このうち、平成18年に購入した塵芥収集車が、18年を経過しているため更新する。

購入する車両は、排気量5000cc以上のディーゼルエンジン車とし、荷箱容量8・7m程度である。塵芥収集車は現在納車まで1年半を要する状況であり、納期を令和8年3月31日までとする。

【主な質疑応答】

**問** 今までの塵芥収集車より長く、積載量も多い、大きな塵芥収集車を必要とする考えは。

**答** 荷箱容量の大きい車を更新するということで、大きな荷物を積める車の仕様とした。大きなタンクなどを塵芥収集車で巻き込む際、荷箱の大きなものにしか入らない現状がある。

無理に小さな荷箱に押し込むと、耐久性が悪くなるので、大きな荷箱の車が必要と判断した。

気候変動適応法改正

国内では近年、年間の平均気温が上昇しており、熱中症による死者数の増加傾向が続いている状況である。

積極的な熱中症対策を進める必要があるとして、気候変動適応法が改正された。

熱中症警戒アラートを熱中症警戒情報として法律に位置づけるとともに、一段階上の熱中症特別警戒情報（新たな設けられ、市町村長が指定暑熱避難施設（クーリングシェルター）として指定することができるとされた。

町内19の公共施設を指定し、熱中症予防啓発と併せて、広報紙などを通じて広く周知をしていく。また、クーリングシェルターであることが分かるように、のぼりやポスターなどを掲出する方向で準備をしている。

## 表紙の題字は私が書きました



蓮池小学校 6年  
あさだ みく  
浅田美空さん

の作品です

こんな播磨町に  
なったらいいな

私は、生まれてからずっと播磨町で暮らしています。播磨町は小さな町なのに、駅も近く坂道も少ないので、すごく生活しやすい町です。

私が小学校に通うようになってから、学校の周りにはグリーンベルトができ、いつも交通指導員さんが声をかけながら見守ってくださり、安心して学校に行くことができます。しかし、まだまだ町内には急に歩道が狭くなることや、片側にしかないところもあります。そんな場所では、歩行者だけではなく、ベビーカーや車椅子が通りにくくなってしまい、困っている様子を何度か見かけたことがあります。

環境整備を行っていくことも大切ですが、みんなが笑顔で暮らせるように、一人ひとりが思いやりの気持ちを持つことが大切だと思います。そして、困っていたら声をかけ合い助け合える、そんな播磨町になって欲しいと思います。



お友だちと一緒にいただきます～す



はじける笑顔（西こども園）

ステキな出会いがありました

### 季節の花言葉 尾花（おばな）

すすきという名で知られています。  
花言葉は「生命力・活力」です。

## 12月定例会のご案内

- ▶日 時 12月3日（火）・10日（火）・11日（水） いずれも午前10時～  
※10日・11日は一般質問の予定ですが、質問者数などによって変更になる場合があります。
- ▶場 所 第1庁舎3階 議場 ※車いすの方も昇降機により入場し、傍聴していただけます。
- ▶請願・陳情の締め切り 12月定例会で取り扱う請願と陳情の締め切りは、  
11月25日（月）午後5時までです。

●問い合わせ 議会事務局 ☎ 079-435-2387



議会ホームページ

さんじ  
きゅうけい



黄金色の街路樹が、美しく彩る季節となりました。皆さま、いかがお過ごしでしょうか。

春の七草は、1月7日に七草粥を食べて、無病息災を祈りますが、秋の七草は、万葉の歌人、山上憶良（やまのうえのおくら）が詠んだ歌が始まりと言われ、七草は、萩（はぎ）尾花（おばな）葛（くず）撫子（なでしこ）女郎花（おみなえし）藤袴（ふじばかま）桔梗（ききょう）とされています。

海外からは、メジャーリーガーの大谷翔平選手が、前人未踏の50本塁打50盗塁を達成し、その後も記録を伸ばしているという、嬉しいニュースが届きました。

いつまでも変わらないでほしいものや、新たな境地へと変わっていくものなど様々ですが、移ろいゆく季節と記録、そして記憶に残る「今」を楽しみたいですね  
（宮宅）